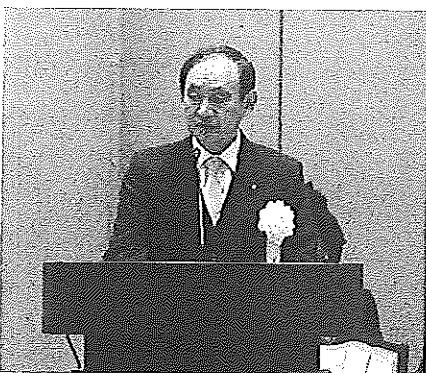


創立70周年 記念式典



▲水落会長の先導でご臨場される天皇皇后陛下



▲代読する菅義偉内閣官房長官

內閣總理大臣祝辭

先の大戦において、相国を想い、愛する家庭を悉しながら、かけがえのない命を犠牲にされた遺族の方々の尊い犠牲の上に、いま、私たちは平和と榮光を享受しています。そのことを片時も忘れません。改めて、衷心より、敬意と感謝の念を持ります。

また、最愛の肉親を失われた悲しみに耐えながら、戦後の混迷と困窮の中を生き抜いてこられたご遺族のご苦労は、並々ならぬものであったと拝察いたします。日本遺族会及びその支部の皆様は、そのようなご遺族を、時に温かく励まし、時にその声を代表して様々な活動を続けてこられました。戦中戦後の暮らし今に伝える昭和館の運営や、慰霊友邦親善事業の実業、戦没者のご遺骨の収集にも、ご尽力頂いておりましたことを、深く感謝申上げます。

政府といたしましては、戦争の惨禍を一度と繰り返さないために、先の大戦から学び取った多くの教訓を深く刻み、世界の平和と繁栄に貢献してまいります。

また、今後も、未だ帰還を果たしていない多くの戦没者のご遺骨の収集や、没者のご遺族の福祉の増進に、力を尽くしてまいります。日本遺族会の皆様におかれましては、引き続きご遺族のために、様々なお力添えをお願い致したく思います。

終わりに、日本遺族会の益々のご発展と、戦没者ご遺族の皆様のご健康を心よりお祈りし、祝辞をいたします。

天皇陛下に臨席のもと、日本遺族会創立七十周年記念式典が奉行されるにあたり、一言ご挨拶申し上げます。
先の大戦において、祖国を想い、愛する家族を率しながら、かけがえのない命を擲げられた被従軍の方々の尊い犠牲の上に、いま私たちは平和と尊栄を享受しています。そのことを時も忘れません。改めて、衷心より、敬意と感謝の念を捧げます。

転み無くなり、階段スイスイ！
1時間歩いても、ひざ樂々に！

そんな時、腰袋をトントンと上り下りしてくる専
事が目に飛び込んできました。読んでみると「キン
コ」が良いと書いてあったのです。「このへんのよう
に、スタートと腰袋をヒラヒラさせたくないな」と思
い、すぐに言話しました。キンコを貰つたので、腰袋
が経つ頃です。あの「コキコキ」という変な音がしな
くなつたのです。さらにそれから腰袋経つ頃には、
はスキスキしてひざを動かせるようにならず、飲
み始めて2ヶ月が経つ頃には、2階のベランダに
洗濯物を干せるまでになりました。今では、往復
1時間歩いても、ひざ樂々に行つても、全く平気です。

転み無くなり、階段スイスイ！
1時間歩いても、ひざ樂々に！

そんな時、腰袋をトントンと上り下りしてくる専
事が目に飛び込んできました。読んでみると「キン
コ」が良いと書いてあったのです。「このへんのよう
に、スタートと腰袋をヒラヒラさせたくないな」と思
い、すぐに言話しました。キンコを貰ひ始めては腰間
が経った頃です。あの「コキコキ」という変な音がしな
くなつたのです。さらにそれから腰間経った頃には
はスキスキしてひざを動かせるようになら、飲
み始めて2ヶ月が経った頃には、2階のベランダに
洗濯物を干せるまでになりました。今では「往復
1時間歩いても、ひざ樂々に行つても、全く平気です。

日本遺族会が創立70周年を記念して、全国知事会代表祝辞を贈りました。



▲山田啓二全国知事会会長

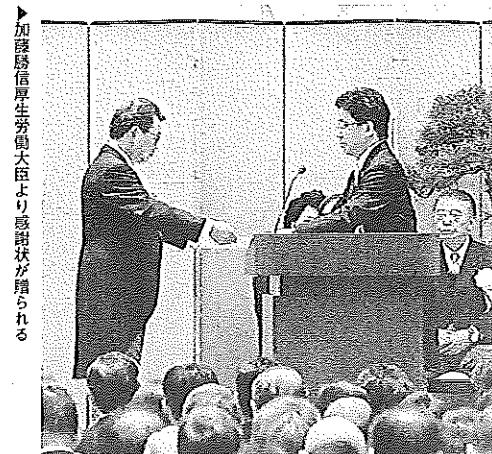
全国知事会代表祝辞



▲代読する伊藤田喜代子判事

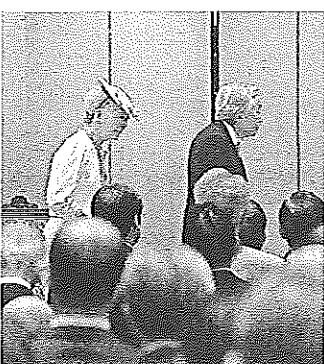
最高裁長官祝辞

日本遺族会

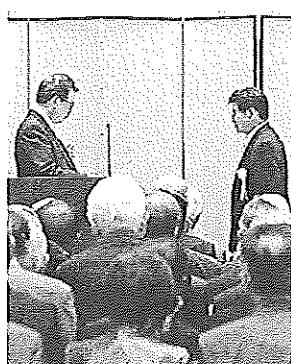


▲本会への感謝状

日本遺族会会長表彰



▲ご退場される天皇皇后両陛下



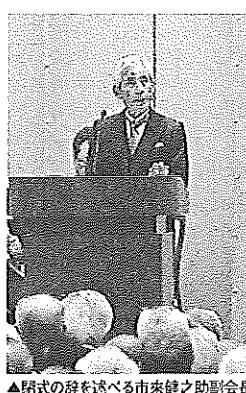
▲藤安洋夫氏が代表して会長表彰を受ける

高井喜久子・中澤豊久雄
一賀・長谷川宏夫・群馬
み・静岡 大石功・群馬
玉・福居 夫・宮崎義之
芳野浅司・茨城
一・太田照江・新潟
一賀・長谷川宏夫・群馬
正明・坂口 市原良幸、
生田哲也・森繁行・松浦

高橋・川瀬本養・福
井・二十田久治・和田昭
十四・宮内欣也・愛知
勇雄・岸川潔・本養・福
木村直木・早川ナミ・新
山・須々木泰志・大日健
寺・浅野實・広島
正司・野田泰弘・橋本直
繩・桃原隆・島袋ヨシ子

高取・森義美・田中路敦
一・栗野工精・後藤幹生
松丸翼美・羽生沢當男
古屋勉・秋山和夫・河西
佐智子・長野・横田久
山・須々木泰志・大日健
敏・長池要七・熊本平
川親義・上國夫・宮崎
藤原章夫・宮澤博・竹田
與志子・鹿児島・郡山博
子・安倍恵・浜和利則・沖
縄・桃原隆・島袋ヨシ子

被表彰者の方名



▲附式の辞を述べる市来健之副局長



▲ご退場に際し天皇皇后両陛下への万歳三唱

一般財団法人 日本遺族会への賛助金のお願い

日本遺族会では、英靈顕彰や遺族援護など様々な活動のために賛助金を募っております。

本会は、これまで英靈の顕彰並びに戦没者の慰霊事業を実施してきました。現在、慰霊友好親善事業をはじめ遺骨収集帰還等各種事業の拡張が大変厳しい状況にあります。

本会といいたしましては、各種事業を行つてあり、今後とも努力していくことは勿論のことですが、戦没者ご遺族並びに本紙をご購読者、本会の諸事業にご賛同される皆様方より一層のご支援・ご協力を仰がなければなりません。

本会の活動の趣旨にご理解を賜り、何卒ご賛同いただきますようお願い申し上げます。

大変恐縮ですが、ご賛同いただいた方の氏名を本紙に掲載し、お礼に代えさせていただきます。

賛助金のお振込みは

郵便振替
00130-2-694929
●みずほ銀行 九段支店
普通預金 0980930

□店名はいずれも一般財団法人日本遺族会: ザイニホンイソクカイ

※賛助金につきましては、該に助手ではございますが、お一人様 1万円程度からお願いしております。

※ご不明な点は本会事務局(電話03-3261-5521)までお問い合わせ願います。

清水俊・古田和彦・三重
星野義弘・齋木かほる
香代子・香川・横手進、

大知・中村利孝、大知
香代子・香川・横手進、

長谷川敏・笠置
西田惣、

三谷尋・大平寅子・徳島
木下翠華・池添哲哉、

都・水井鶴・宮本昌、
次郎・貴多道、紫垣勇
吉徳・笠置新多、鐵男
文子・和歌山・松平正博

知・杉本義彦・坂本功、
太寺義子・福岡・渡邊
寺・永田鶴・宮本昌、
一・栗野工精・後藤幹生
内政美・大畠・田中茂茂、
田中茂茂・山口貢、
佐賀・廣田國重・山口貢、
志・高橋靜子・三木英、
志・高橋靜子・三木英、
中岡隆子・杉本博子・京
都・水井鶴・宮本昌、
長谷川敏・笠置新多、
西田惣、

三谷尋・大平寅子・徳島
木下翠華・池添哲哉、

